

平成29年度 一番茶実収報告

高知県農業技術センター茶業試験場

1. 摘採日

本 年	前 年	平 年
5月2日	4月26日	4月27日

注) 平年値は2012～2016年の平均値。以下同じ。

2. 生葉収量 (kg/10a)

本 年		前 年		平 年	
収 量	指数	収 量	指数	収 量	指数
365±77	98	454±43	122	371±90	100

注) 可搬型摘採機で1.3m×5mを摘採し算出。

3. 百芽重 (g)

本 年		前 年		平 年	
重 量	指数	重 量	指数	重 量	指数
46.1±5.9	113	61.5±4.8	151	40.8±12.7	100

4. 新芽数 (本/m²)

本 年		前 年		平 年	
本 数	指数	本 数	指数	本 数	指数
1,244±53	133	592±9	63	937±227	100

5. 出開度 (%)

本 年	前 年	平 年
51.8	69.1	63.9

6. 概況

(1) 気象

気 温： 4月の平均気温は平年より第1半旬で0.5℃低かった。特に4月第1半旬の最低気温は3.7℃と低かった。第2半旬で最低気温が平年より著しく高く、12.8℃であった。

降水量： 4月は第1半旬で降雨がなかったが、それ以降まとまった降雨があり、平年並みであった（平年の107%）。

(2) 茶芽の生育

摘採日は5月2日で、前年（4月26日）よりも6日、平年（4月27日）よりも5日遅かった。収量は365kgで、平年の98%であった。百芽重は、平年の113%と重かった。出開度は51.8%であった。

4月第2～4半旬で200mm以上の降雨があり、気温も高かったことから、もち病の発生がみられた。